

第119回リニアドライブ技術委員会議事録（案）

日時：平成22年4月23日(金) 13:30～16:30

場所：JR 東海 品川ビル A 棟

出席者：委員長 脇若（信州大）

副委員長 北野（JR 東海）

委員 小豆澤（東京都市大），伊藤（日立製作所），岩松（鉄道総研），大崎（東京大）
岡本（東海大），鹿山（安川電機），樋口（長崎大），平田（大阪大），森下（東芝）
矢野（産総研），渡邊（IEEJ）

幹事 水野（信州大）

幹事補佐 鳥居（東京都市大），矢島（SMC）（記）

オブザーバ 永田（慶應義塾大）

提出資料

- 119-1 第118回リニアドライブ技術委員会議事録（案）（矢島幹事補佐）
- 119-2 リニアドライブ技術委員会名簿（矢島幹事補佐）
- 119-3 第97回（H21年度第5回）産業応用部門研究調査運営委員会 議題（脇若委員長）
- 119-4 平成21年度 リニアドライブ技術委員会 活動報告
- 119-5 産業応用部門大会（脇若委員長）
- 119-6 平成22年電気学会産業応用部門大会シンポジウム提案用紙（平田委員）
- 119-7 委員会構成員変更届（前田氏・鹿山氏）（脇若委員長）
- 119-8 LD研究会資料予約購読者リスト（脇若委員長）
- 119-9 産業用リニアドライブ技術と応用の変遷調査専門委員会 設置趣意書（渡邊委員）
- 119-10 委員会構成員変更届（渡邊委員）
- 119-11 委員会構成員変更届（矢野委員）
- 119-12 委員会構成員変更届（岡本委員）
- 119-13 産業用リニア電磁駆動システムの要素技術とその応用（矢島幹事補佐）
- 119-14 No.10-38 ブレイクスルーを生み出す次世代アクチュエータ（矢野委員）
- 119-15 Next-Generation Actuators Leading Breakthroughs（矢野委員）
- 119-16 産業用リニアドライブ技術と応用の変遷調査専門委員会（MEL）活動報告（渡邊委員）
- 119-17 新世代アクチュエータの多自由度化可能性調査専門委員会（MDD）活動報告（矢野委員）
- 119-18 医用アクチュエーション周辺技術の高度化に関する協同研究委員会(ECD)活動報告（岡本委員）
- 119-19 環境調和型磁気支持応用技術調査専門委員会（MLV）活動報告（森下委員）
- 119-20 第5回 新世代アクチュエータの多自由度化可能性調査専門委員会 議事録（矢野委員）
- 119-21 第6回 新世代アクチュエータの多自由度化可能性調査専門委員会 議事録（矢野委員）
- 119-22 第4回 医用アクチュエーション周辺技術の高度化に関する協同研究委員会 議事録（岡本委員）
- 119-23 第8回 環境調和型磁気支持応用技術調査専門委員会 議事録（森下委員）

議事

1. 議事録確認

資料119-1を用いて議事録の確認が行われた。以下の~~4~~点を修正することで承認された。

- (1) 3.3内、「EDC」→「ECD」誤字修正
- (2) 4.2内、「渡邊委員長」を「渡邊氏」に統一
- (3) 4.4内、「また、論文を」以下削除
- (4) 4.5内、「また、次回の電磁力関連」以下削除
- (5) 4.6内、「H23年度電磁力関連のダイナミクスシンポジウムの実行委員長候補について、検討をはじめることになった」に修正

2. 名簿の確認

資料119-2を基に委員名簿の確認を行った。委員の変更（資料119-7参照）や所属、電話番号、メールアドレスの変更があった。

3. 報告事項

- 3.1 資料 119-3 を基に、脇若委員長から 3 月 3 日に開催された第 97 回 (H21 年度第 5 回) 産業応用部門研究調査運営委員会の内容に関して以下の報告があった。
- (1) 議題 H21-D-2 の活性化について主に討論された。
 - (2) 資料 119-4 の H21 年度 LD 技委の活動報告を行った。
 - (3) LD 研究会ばかりでなく、他の研究会資料年間予約数も減少している。
上記(3)に関連し、脇若委員長から資料 119-8 を基に LD 研究会の研究会資料年間予約数が 98 件となっていることが説明され、研究会資料の購読を勧めて欲しいと依頼があった。
8 月に開催される LD 研究会 (RM と合同研究会) の案内が遅れており、鳥居幹事補佐が至急対応することが確認された。
- 3.2 資料 119-5 を基に、脇若委員長から平成 22 年度産業応用部門大会のシンポジウム・オーガナイズドセッションについて説明があった。LD 技委からはシンポジウム:「新世代の電気・磁気アクチュエータ」を提案し、資料 119-6 を基に平田委員からその内容について説明があった。
- 3.3 資料 119-9 を基に、渡邊委員からリニアドライブ技術と応用の変遷調査専門委員会設置趣意書 (上部委員会で承認済み) の説明があった。
- 3.4 資料 119-10 を基に、渡邊委員から MEL 委の追加委員の報告があった。
- 3.5 資料 119-11 を基に、矢野委員から MDD 委の委員交代の報告があった。
- 3.6 資料 119-12 を基に、岡本委員から ECD 委の委員退任・追加の報告があった。
- 3.7 資料 119-13 を基に、矢島幹事補佐から 2009 年 3 月に解散した MEL 委の技術報告書「産業用リニア電磁駆動システムの要素技術とその応用」の原稿を電気学会事務局に提出したと報告があった。
- 3.8 資料 119-14, 119-15 を基に、矢野委員から「ブレイクスルーを生み出す次世代アクチュエータ」に関する講演会および書籍について案内があった。

4. 審議事項

- 4.1 資料 119-7 を基に、脇若委員長から LD 技委の委員の交代について説明があり、承認された。
- ・ 荻田委員 (JST) → 前田委員 (シンフォニアテクノロジー)
 - ・ 坂井委員 (安川電機) → 鹿山委員 (安川電機)
- 4.2 資料 119-8 を基に、再度、研究会資料について討議された。研究会資料が学術論文検索システムから検索可能となるように、脇若委員長から運営委員会で検討してもらうよう働きかけることとなった。
- 4.3 LD 技委の活性化について、活発に討論された。脇若委員長から LD 技委の活性化検討ワーキンググループ (WG) を設けることが提案され、その設置や活動内容について討論された。下記の方が脇若委員長から指名され、LD 技委で討議された内容をまとめる WG を設置することとなった。
北野副委員長 (とりまとめ)、小豆澤委員、伊藤委員、鹿山委員、大穀委員、花岡委員、平田委員

5. 各調査専門委員会活動報告

資料 119-16~119-23 を用いて、各調査専門委員会から活動報告があった。

6. その他

委員会に先立ち平成 21 年度の表彰式が行われ、脇若委員長より、洪セラ Sara Hong 氏 (大阪大学、代理 平田委員) に本部表彰、Farah Hanim binti Mukhtar 氏 (福島工業高等専門学校) と永田氏 (慶応義塾大学) に部門表彰の賞状が手渡された。

以上